

## 2014年度 建築生産セミナー 建築生産の30年—新旧超高層建築施工事例に見る技術の進化—

今年度建築生産シンポジウムは30回の節目を迎えました。この30年間に建築の施工技術、管理技術は革新と保守を織り交ぜながらも確実に進化しています。今年度の建築生産セミナーは建築生産シンポジウムにおける特別企画「建築生産の30年—そしてこれからのために—」を受け、最近の超高層建築の施工技術に関する報告を、過去の事例と比較しながら行っていただく企画としました。これによってそれぞれの建築に適用された技術やプロセスに関する建築生産の進化を実感していただくとともに、今後の展開を皆さんと考えたいと思います。

主催：建築社会システム委員会 建築生産小委員会

日時：2015年1月27日（火）14:00～17:40

会場：建築会館3階会議室（東京都港区芝5-26-20）

|                                  |                             |             |
|----------------------------------|-----------------------------|-------------|
| プログラム（予定）                        | 司会 建築生産小委員会主査 戸倉健太郎（三井住友建設） |             |
| 1. 開会挨拶                          | 戸倉健太郎                       | 14:00～14:05 |
| 2. 複合構造による超高層建築にみる施工技術と管理技術の進化   | 山崎雄介（清水建設）                  | 14:05～15:05 |
| 3. 虎ノ門ヒルズにおける建設技術                | 大屋常昭（大林組）                   | 15:05～15:50 |
|                                  | （休憩）                        | 15:50～16:00 |
| 4. 超高層RC躯体構築技術の変遷—設計の高度化と施工の合理化— | 荻原行正（鹿島建設）                  | 16:00～16:45 |
| 5. 超高層住宅の構法、構工法の変化と生産性の変遷        | 菅谷和人（三井住友建設）                | 16:45～17:30 |
| 6. 総括                            | 浦江真人（東洋大学）                  | 17:30～17:40 |

参加費：会員1,000円 会員外2,000円 学生500円

（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：50名（申し込み先着順）

申し込み方法：

●Web申し込み <https://www.ajj.or.jp/index/?se=sho&id=1030> よりお申し込みください。

但し当日でも空きがある場合は参加可。

問合せ：事務局研究事業G浜田 TEL 03-3456-2051